

# 報 道 資 料

発表年月日 平成30年 6月 1日  
担当部署名 奈良県福祉医療部医療政策局疾病対策課  
係・担当者 感染症係 井久保・横山  
連絡先 0742-27-8612 (内線 3133・3138)

## 感染症の注意喚起～感染性胃腸炎の集団発生について～

県内の中学校において、感染性胃腸炎の集団発生で学年閉鎖事例がありました。注意喚起のため報道発表します。

### 1 発症者の状況

- ・発症者数 (6月1日 15時現在) 55名
- ・発症者内訳  
生徒 (発症者数/生徒数)  
53名/294名 (男36名/158名、女17名/136名)  
クラス内訳: 1年1組 4名/37名、1年2組 12名/37名、1年3組 10名/37名、  
1年4組 7名/36名、1年5組 8名/37名、1年6組 5名/36名、  
1年7組 4名/37名、1年8組 3名/37名
- 職員 (発症者数/野外活動参加職員数)  
2名 (男 1名、女 1名) /19名
- ・症状 下痢、嘔吐、発熱
- ・現在の状態 (6月1日 15時現在)  
有症状者: 5名うち入院者2名 (重症ではない)

### 2 検査結果

- ・生徒8名が保健研究センターで便の検査をし、4名がノロウイルス陽性と判明。

### 3 施設について

施設名 橿原市立八木中学校 (かしはらしりつ やぎちゅうがっこう)  
所在地 橿原市新賀町33 TEL: 0744-22-5184  
学校長 加藤 雅菊 (かとう まさぎく)

### 4 経過

- 5/27～5/28 野外活動で県内施設に宿泊 (中学1年生292名と職員19名)。
  - 5/27 夕食直後から5/28の午前までに食堂やトイレで複数名が嘔吐。
  - 5/30 八木中学校の校長から、下痢、嘔吐、発熱で生徒が多数欠席していると中和保健所に連絡が入り、保健所が食中毒、感染症の両面から現地調査を実施。学校は5/30～6/1まで3日間の学年閉鎖を決定。
  - 5/31～6/1までに8名の検便の結果が判明し、中和保健所はノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生と判断。
- ※参考 複数名が食堂やトイレで嘔吐し、その後二峰性に発症者が出ていることから、食中毒は否定。

### 5 感染拡大防止のための対応

- ・保健所は学校に対して、校内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の徹底を指導。生徒及び職員の健康状態の把握と保健指導 (手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等) を徹底。宿泊施設に対しても消毒指導実施。

### 6 感染性胃腸炎の防止策

- ・感染性胃腸炎のほとんどは、ウイルスが口から侵入することによって発症します。調理や食事の前には、必ず十分な手洗いを!
- ・吐物や汚物の処理は、使い捨て手袋やマスクを着用し、消毒液 (次亜塩素酸ナトリウム) で消毒を!

### 7 今シーズン (平成29年9月1日から) の感染性胃腸炎の集団発生等状況 (奈良市除く) ※今回の事例を含む

発生施設数: 13施設 発症者数: 351名  
(昨年同時期 発生施設数: 31施設 発症者数: 1,388名)

※集団発生の定義 (1施設、1週間以内に概ね10名以上発症で2名以上の確定診断)